

2022

11月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第219号①【基準日 2022年10月31日】



🍁 社長メッセージ



歴史的な局面でも右往左往しない



ありがとう投信株式会社

代表取締役社長 長谷 俊介

皆さま、いつもありがとう投信をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。11月になり秋も深まってきましたが、いかがお過ごしでしょうか？朝晩の寒暖差が激しい日が続いていますので風邪など引かないように皆さまくれぐれもご自愛ください。

先月から全国で『ありがとうファンド第18期運用報告会』を開催しております。コロナ禍で中断していましたが、3年ぶりにお客様に直接お会いしての運用報告はやはり良いものだなと感じるとともに、コロナ禍を乗り越えて運用報告会を無事に開催できることに感謝したいと思います。今月も大阪、名古屋、東京で開催予定ですので是非ご参加頂ければ幸いです。

さて、先月10月のマーケットですが、引き続き世界的なインフレを抑制するための各国中央銀行の利上げ動向と景気後退リスクに左右される1ヶ月になりましたが、世界株式市場は9月に大きく下げたところから総じて大きく上昇して終わりました。10月に入り決算発表が始まると市場予想を上回る決算を発表した半導体関連銘柄などは大きく上昇する一方で、マイクロソフトやフェイスブック、アマゾンなど決算内容が悪かったGAFAM銘柄などは大きく売られて調整しました。米国では消費者物価指数は依然として高止まりしていますが、ピーク感も出て来ていることから過度に売られていたところからの買い戻しも入り月末にかけて上昇して1ヶ月を終えました。

また、中国共産党大会が開催されて習近平国家主席の体制が3期目に入ることが決定しました。ゼロコロナ政策や米中貿易戦争、台湾を巡る問題などが今後どうなっていくのかとともに、習近平政権の強権的な手法への懸念が高まったため、中国や香港の株式市場は月末にかけて大きく調整しました。



日本においては、日銀が金融政策決定会合で金融緩和の現状維持を決めたことにより、円安が進み一時150円台をつけるなど、円安進行が続きました。政府は為替介入を行いました、その効果はほとんど続かず、数日で介入前の為替水準に戻ってしまう状況で金融政策のベクトルの違いが続く限り、今後も円安傾向は続きそうです。

そのような中で、ありがとうファンドは月間で+5.3%の上昇となりました。世界株は+6.8%の上昇となり、相対的に出遅れました。参考までに日本株TOPIX配当込みについては+5.1%の上昇となりました。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

米国中間選挙や今後のインフレ動向、米国金融政策に注目

今後の見通しですが、インフレ動向と今後の米国の金融政策・利上げ見通し、景気後退リスクに一喜一憂する相場展開が今後も続くものと思われます。また、今月行われる米国中間選挙の結果によっては今後の金融政策や地政学リスクに影響する可能性があると思われます。



米国のインフレ動向については資源、エネルギー価格など川上の物価上昇はある程度落ち着いてきている一方で、川下の家賃等のサービス価格の上昇が続いております。需要を抑制するために過度な利上げをすることで、大きく景気後退してしまうリスクがあり、ソフトランディングできるかFRBは難しい舵取りが求められています。

欧州については、ウクライナ情勢が長期化して出口が見えない中、ロシアからの天然ガスの供給に依存していた関係上、エネルギー不足と価格高騰の問題が深刻化していて景気後退は避けられない見通しです。英国では経済政策の失敗からトラス首相が短期間で辞任・交代したように、政治リスクもさらに高まってくると思われます。

現在のインフレは、コロナ禍による中国のロックダウンなどによる半導体や部品等の供給制約とロシアに対する米国や西側諸国の経済制裁などによる資源エネルギー・原材料のサプライチェーン上の問題に起因している部分が多く、供給制約が抜本的に解消されない限りは、需要を減らして物価高騰を抑制するしかありません。

金融政策による利上げでの景気抑制⇒需要減少⇒物価抑制までには数か月から半年以上の時間がかかりそうですが、利上げ幅とスピードを間違えるとインフレが抑制できないまま景気後退してしまうスタグフレーションリスクも高まってくるでしょう。利上げのピーク感が出てくれば今まで大きく売られていたグロース銘柄が買い戻されて再び上昇してくると思われますが、その際には持続的に利益成長している好業績の銘柄が選別されていくものと思われます。

歴史的な局面でも右往左往しないことが大切

新型コロナパンデミック、数十年ぶりのインフレ・為替水準、ロシア・ウクライナ戦争による世界的な地政学リスクの高まりなど、現在は振り返って見たら歴史的な局面に私達は立ち会っているのかもしれませんが。年初から不安定なマーケット状況が続いているのも、先行きの不透明感が増しているからだとも言えます。

このような状況下においては誰も右往左往したくなるものですが、長期の資産運用においては、当初の目標や目的を再確認して、運用方針に則り、ブレずに資産運用を継続していくことが、将来の資産形成をしていく上ではとても大切になってきます。経済情勢やマーケット状況、国際情勢に右往左往して、資産運用を止めてしまったり、評価損が出ているのに売却して積立投資を止めてしまったり、必要がないのに運用方針や投資対象を短期間で変更して売買を繰り返してしまうと、長期で安定的な資産形成ができないばかりではなく、マーケットに振り回された結果、資産運用が上手くいかずに損失が膨らんでしまうことも少なくありません。

こういう時だからこそ、どっしりと構えて長期の資産運用を継続していくブレない心構えが大切になってきます。

弊社では、歴史的な局面であったとしても、長期的な時間軸で物事を捉えて右往左往せずに、短期的な相場動向に一喜一憂することなく、世界経済の成長及び企業の利益成長の恩恵を享受すべく長期・国際分散・厳選投資で基本に忠実に 資産運用の王道をブレずに歩んで参ります。



今後ともありがとう投信をご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

★ 積立投資のすすめ！

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていきながら、複利効果でリターンチャンスとなります。

②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。



③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



タイミングを見計らうのではなく、
時間を味方につけていきましょう！

期間	平均取得単価	損益
1年	25,836円	▲2.7%
3年	22,938円	+9.6%
5年	20,796円	+20.9%
10年	16,731円	+50.3%
初回(2004年10月)から	12,489円	+101.4%

投資信託をいつ買えばよいか？とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果が得られます。

<ご参考> 毎月1万円積立した場合

期間	投資額	評価額
1年	12万円	11万6816円
3年	36万円	39万4725円
5年	60万円	72万5643円
10年	120万円	180万3891円
初回(2004年10月)から	217万円	436万9917円

2022年10月31日現在(基準価額:25,151円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。

※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。

※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

セミナーのお知らせ

お申し込みは弊社 HP まで♪ (<https://www.39asset.co.jp/seminar/>)

セミナータイトル	開催日	開催地	時間	講師
「ありがとうファンド」第18期運用報告会	11月5日 (土)	大阪	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
「ありがとうファンド」第18期運用報告会	11月6日 (日)	名古屋	13:30～ 15:30	長谷 俊介 (ありがとう投信)
「ありがとうファンド」第18期運用報告会	11月13日 (日)	東京	10:00～ 12:00	長谷 俊介 (ありがとう投信)
【今から考える！法律問題シリーズ】 第3回 高齢化社会で生じ得るトラブル対策	11月20日 (日)	東京	10:00～ 11:30	弁護士 宇田川 高史 氏 (CLOVER法律事務所)

別紙セミナー案内もご覧いただければと思います。

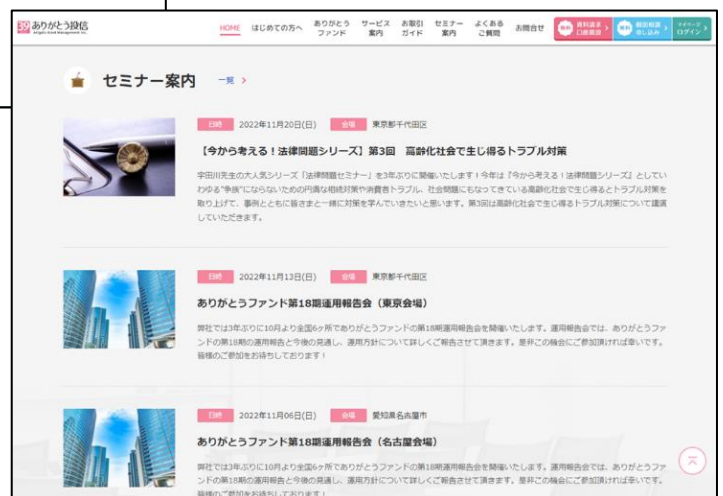
ホームページの TOP ページリニューアルのお知らせ

11月2日より弊社ホームページの TOP ページをリニューアルいたしました！ホームページの雰囲気はそのままに、より見やすく、使いやすくなるように、サイト構造を見直してコンテンツを整理し、デザインをブラッシュアップいたしました。



TOP 画像がディスプレイサイズに応じて大きく表示されるようにサイト構造を見直しデザインもブラッシュアップいたしました！

セミナー案内をわかりやすくするために、画像や概要文を表示するリッチな形式に変更いたしました。



今月のFP情報コラム

弊社FPが家計に役立つ様々な情報を毎月発信していきます！
皆さまの金融リテラシー向上の一助になれば幸いです。

～法定相続情報一覧図とは～

少子高齢化が進み人口減少社会に入った日本においては、以前よりも相続に関する話題が身近になってきたように感じます。相続件数の増加とともに、実際に身内で相続が発生した方に伺うと、相続手続きがとても大変で苦労したというお話をよく聞きます。

相続人である遺族は故人が亡くなって悲しみに暮れている暇もないくらいに様々な手続きを期限までに済ませる必要があります。故人（被相続人）が保有している預金口座や証券口座なども相続が発生してしまうと引き出し、解約などが制限されてしまい、銀行や証券会社など各金融機関でそれぞれ相続手続きを済ませる必要があります。弊社でも相続発生のご連絡を受けると一旦口座を凍結させていただき、所定の相続手続きを相続人の方をお願いしております。

この金融機関での相続手続きで大変なところは必要書類をたくさん集めて揃える必要があることです。遺言執行者がいるような場合を除くと、特にお亡くなりになった故人（被相続人）の出生から死亡までの連続した戸除籍謄本等（戸籍謄本（全部事項証明書）及び除籍謄本、改正原戸籍）を集めるのがとても手間暇がかかり大変です。

これらの戸除籍謄本等は各金融機関に都度原本を提出する必要がありますので手間暇もかかり必要部数分の発行手数料もかかってきます。（原本を返却してもらい、次の金融機関に提出することもできますが、被相続人の保有金融機関の数が多いと大変時間がかかってしまいます）

こんな面倒なことをどうして一々する必要があるのかという故人（被相続人）の法定相続人を確定させる必要があるからです。



「法定相続情報一覧図の写し」見本



このような相続手続きの負担を軽減させて相続登記を促進する目的で、2017年5月29日から「法定相続情報証明制度」がスタートしました。

この制度では、相続人を特定できる戸除籍謄本等と相続関係一覧図を法務局に提出することで、登記官の認証文が付された「法定相続情報一覧図」の写しが交付される制度です。

この「法定相続情報一覧図」の写しは、無料で何通でも発行してもらうことが可能で、1枚の証明書だけで相続関係が証明できますので、被相続人の出生から死亡までの連続した戸除籍謄本等の金融機関への提出が不要になります。なお、「法定相続情報一覧図」の保管及び交付の申出については法務局で手続きする必要があります。

詳細は[法務局のホームページ](#)が最寄りの法務局でご確認頂ければと思います。

ありがとうの本棚

弊社役職員が最近読んだ本を紹介させていただくコーナーです。
資産運用や投資、金融や経済全般に関わらず様々な書籍を幅広く取り上げていきます。



～今月の一冊～

**ぶっちゃんけ相続 日本一の相続専門 YouTuber 税理士が
お金のソ・トクをとことん教えます! 単行本 (ソフトカバー)
- 2020/12/2 橘 慶太 (著)**

今月は相続専門 YouTuber 税理士が相続のリアルを書いた本をご紹介します。
相続は家族・親戚が亡くなると避けて通れない問題です。身近な問題として不安に思われている方も多いのではないのでしょうか。弊社の 39 コンシェルジュサービスにも多くの相続のご相談をいただいています。

本書は冒頭で相続トラブルが発生しやすいのは、「大金持ちの家庭」ではなく「普通の家庭」として書かれており、突拍子もない相続事例ではなく、よくある家族構成・家族トラブル・相続金額の事例がたくさん挙げられています。
自分自身を当てはめて、相続対策を考えてみるきっかけになると思います。
また、難しい言葉が使われていないので、普段法律専門用語に慣れていない方も読みやすいのではないのでしょうか。(例えば『被相続人』は本書では『亡くなった方』という言い方に統一されています)

著者の橘慶太さんは YouTube で [【円満相続ちゃんねる】](#) というチャンネルも開設しています。本が苦手という方は、YouTube から相続対策をするのもいいですね!



毎月定期購入サービスのスケジュール

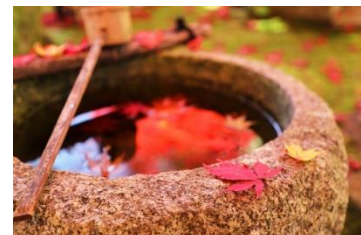
今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落し金額を変更】 【定期引落しを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2022年 11月分	10月5日(水)	10月25日(火)	11月7日(月)	11月15日(火)	11月17日(木)
2022年 12月分	11月2日(水)	11月24日(木)	12月6日(火)	12月14日(水)	12月16日(金)
2023年 1月分	12月5日(月)	12月23日(金)	1月6日(金)	1月17日(火)	1月19日(木)
2023年 2月分	1月5日(木)	1月25日(水)	2月6日(月)	2月14日(火)	2月16日(木)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

11月	1日(火)	万聖節	ルクセンブルクの銀行休業日
	24日(木)	感謝祭	ニューヨーク証券取引所休業日
12月	26日(月)	クリスマス(振替) 聖ステファノの日	ニューヨーク証券取引所休業日 ルクセンブルクの銀行休業日



ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99% (税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】 騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

<免責事項 | Disclaimer>

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

「ありがとうファンド」 第18期運用報告会

3年ぶりに全国6ヶ所で運用報告会を開催いたします！

ありがとうファンドはおかげさまで8月末に第18期決算を無事に迎えることが出来ました。
これもひとえに皆さまのご支援の賜物であると感謝申し上げます。

つきましては、ありがとうファンド運用報告会を10月より3年ぶりに全国6都市で開催いたします！
第18期の運用報告と今後の見通し、運用方針について詳しくご報告させていただきます。
是非この機会にご参加頂ければ幸いです！

札幌

2022年10月8日(土) 13:30~15:30

かでる2. 7(北海道立道民活動振興センター)540会議室

仙台

2022年10月16日(日) 13:30~15:30

仙都会館7階A会議室

福岡

2022年10月23日(日) 13:30~15:30

アクロス福岡 会議室 602

大阪

2022年11月5日(土) 13:30~15:30

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
セミナー室2

名古屋

2022年11月6日(日) 13:30~15:30

ウインクあいち(愛知県産業労働センター)1210

東京

2022年11月13日(日) 10:00~12:00

ありがとう投信本社3F(東京千代田区内神田)



代表取締役社長
長谷俊介



ファンドマネージャー
真木喬敏

お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/info/> フリーコール : 0800-888-3900

今から考える！法律問題シリーズ

宇田川先生の大人気シリーズ「法律問題セミナー」を3年ぶりに開催いたします！

今年は『今から考える！法律問題シリーズ』としていわゆる“争族”にならないための円満な相続対策や消費者トラブル、社会問題にもなっている高齢化社会で生じ得るとトラブル対策を取り上げて、皆さまと一緒に学んでいきたいと思います。

第1回

2022年8月7日（日）**終了しました！**
“争族”にならないための円満な相続対策

第2回

2022年10月2日（日）**終了しました！**
泣き寝入りにならないための消費者トラブル対策

第3回

2022年11月20日（日）10:00～11:30
高齢化社会で生じ得るトラブル対策

会場

ありがとう投信株式会社 本社3F
〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-15-9

参加費

無料（弊社お客様限定）

講師



CLOVER LAW OFFICE

弁護士 宇田川 高史 氏
（CLOVER 法律事務所）



お申込みは、お電話・ホームページからどうぞ

URL : <https://www.39asset.co.jp/seminar/> フリーコール : 0800-888-3900



ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.